

しまってはいけない記憶 — 家族への思い —

期間 平成24年1月2日(月)～12月28日(金)

時間 12月～2月 8:30～17:00 / 3月～11月 8:30～18:00 (8月は～19:00)

会場 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館 情報展示コーナー

入場無料

昭和二十年八月六日
一発の原子爆弾により
広島街は一瞬にして破壊され
多くの尊い生命が無差別に奪われました。
そして、生き残った人々もまた
家族とのつらい別れを体験したのです。

迫りくる火の手に

助けることができないまま亡くなった我が子

あの朝「いってきます」と元気に出かけたまま

行方不明となり、戻ってくることのなかった姉

焼け崩れた店跡から、息子が贈った

ベルトの金具とともに発見された父の遺体

十分な治療が受けられず

ただ、苦痛に耐えて亡くなった母。

体験記につづられた家族への思いは

今を生きる私たちの心にも

強く訴えるものがあります。

今回の企画展では、被爆の惨状と

亡くなった家族への思い

平和への願いを

体験記を通じて紹介します。

被爆者の「こころ」と「ことば」にふれてください。